

奥谷金網製作所とNSステンレスは、二相ステンレス鋼「NSSC2351」薄板を使用した、食品・医薬生産設備のストレーナー(異物除去機器)を共同開発したと発表した。

「食品・医薬品向け生産設備用の『二相ステンレス鋼パンチングストレーナー』をNSステンレス(株)様と共同開発！」の記事が掲載されました！



「NSSC2351」薄板製ストレーナー

NSC2351は、ニッケルもモリブデンなどのレアメタル含有量を大幅に削減し、ながらUS316L同等以上の耐食性を有し、環境親和性が高く、薄板に奥谷金網製作所のスーパーパンチング

### 穴開け技術でろ過向上 NSステンレスと共同

奥谷金網製作所(本社：神戸市中央区、奥谷智彦社長)とNSステンレスは3日、日鉄ステンレスの独自の二相ステンレス鋼「NSSC2351」(23Cr15Ni1MoN)薄板を使用した、食品や医薬品などの生産設備のストレーナー(異物除去機器)を共同開発したと発表した。同ステンレス鋼に奥谷金網製作所の穴開け加工、スーパーパンチング技術を実施することで、ストレーナーのろ過性能を向上させ、設備のライフサイクルコスト低減などに寄与するという。両社は今後、サニタリーメーカーなどの需要家にソリューション提案を進め、早期の受注を目指す。

加工技術を活用することで、加工困難とされる板厚同等以下(穴径1mm以下)での加工を実現。同時に最小ピッチ(板厚以下の孔と孔の間隔)で開孔率を上げ、ストレーナーのろ過性能を向上させた。

従来の線材を用いた金網や板材に比べ、NSSC2351パンチングは、破損を防止する



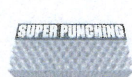
奥谷社長(左)、NSステンレス・高倉一執行役員

るとともに交換頻度も軽減。ストレーナーに用いられる従来鋼種に比べて強度は約2倍になるといふ。また、破損時にも素材が磁性を持つことで、異物検知機能にも適応する。製造は奥谷金網製作所の堺工場(堺市美原区)、明石工場(神戸市西区)で行い、販売はNSステンレスが販売網を生かして担当するほか、奥谷金網製作所も海外拠点や展示会を通してPRする。なお、共同開発のストレーナーは、きょう7日から東京ビックサイトで開催される「F O O M A J A P A N 2 0 2 2」で展示する。

## 二相鋼 薄板使用 異物除去器を開発

### 奥谷金網製作所 食品・医薬向け

総合金網・パンチングメタルメーカー 1895 株式会社 奥谷金網製作所



2022年6月7日

- 神戸本社 ショールーム 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL(078)351-2531/FAX(078)361-1484
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL(079)288-0458/FAX(079)288-2077
- 東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目29-15-305 TEL(03)5812-7795/FAX(03)5812-7796
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1907/FAX(078)974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上460 TEL(072)361-9121/FAX(072)361-9122
- シカゴ事務所 Illinois,U.S.A. / □デュッセルドルフ事務所 Düsseldorf, GERMANY



<https://www.okutanikanaami.co.jp>

奥谷金網 検索